

令和5年7月26日(水)

## 国立大学法人奈良国立大学機構 奈良女子大学との 連携・協力に関する包括協定を締結しました



奈良女子大学と奈良市社協が連携・協力し、互いの公益性や強み、利点を活かし、介護予防などの健康づくり、地域課題の解決等の地域福祉の推進に寄与することを目的に包括協定を締結しました。

これまで本会が進めてきた高齢者等の社会参加や介護予防、ひきこもり支援や学生主体の子ども食堂の設置推進において、連携をはかってまいりました。

この協定を締結することで、さらに課題を抱える子ども・若者の実態把握や居場所づくり、社会資源開発等にも連携が強まり、その取り組みが地域生活支援の推進につながると期待されます。

締結日時 令和5年7月26日(水) 15:00~15:30

会場 奈良女子大学(本部管理棟第一会議室)

出席者

国立大学法人奈良国立大学機構 奈良女子大学

学長 今岡 春樹 様

副学長 久保 博子 様

社会連携センター長 水垣 源太郎 様

生活環境科学系 教授 星野 聡子 様

社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会

会長 西谷 忠雄

業務執行理事 上田 和利

事務局長 濱田 真人

事務局次長 稲葉 美和

なお、当日の締結式には大学事務局の方や本会職員も同席のなかで、協定書の署名がおこなわれました。

協定締結後、奈良女子大学学長の今岡様は、昨今の大学を取り巻く状況や社会課題にふれて、これからの時代は産学官がともに連携していくことの重要性を述べられ、今回の協定締結が意義深いものであると挨拶されました。

また、本会の会長からは福祉課題が多様化・複雑化する現代において、地域のつながりが重要である中で協定締結によって、さらなる地域福祉活動の推進や健康づくりの増進など連携・協力体制を築いていきたいと挨拶をしました。

この協定をきっかけに、相互の連携を強め、地域福祉課題の解決に尽力してまいります。